

見える。つかめる。明日の臨床が楽しくなる! 歯科衛生士のためのビジュアルマガジン

歯科衛生士

THE JOURNAL OF DENTAL HYGIENIST

April 2019 vol.43 <https://www.quint-j.co.jp/>

ダウンロードして使える!
特集連動付録

効果の予測に
役立つ
歯冠色
チェックシートfor
ホワイトニング



何を書いて、チームでどう使う? みんなのサブカルテ見せて!

新連載

不安や疑問まるごと解決!
訪問DH駆け込み寺



”評価”としての歯科診療報酬を知る
あなたの歯周治療、何点ですか?

つまづき別

なぜかうまくいかない……を解消

ホワイトニング 上達テクニック

QUINTESSENCE PUBLISHING

西すずらん台歯科クリニック

中本知之 西すずらん台歯科クリニック・歯科医師

開業 9 年目	サブカルテ活用歴 7 年
スタッフ数	歯科医師 6 名(非常勤 4 名) 歯科衛生士 5 名(非常勤 1 名) 受付・歯科助手 7 名(非常勤 4 名)
担当制	(あり) ・ なし)
主な書き手	(歯科医師 ・ 歯科衛生士 ・ 歯科助手 ・ 受付)

記入欄を設けてマニュアル化

歯科医師と歯科衛生士でサブカルテを分けており、歯科助手は歯科医師用サブカルテに、受付は患者さんの主訴に応じて記入し分けています。歯科衛生士サブカルテは記入内容をマニュアル化しており(右ページ参照)、誰が見ても理解できる記録になるよう全員で心がけています。歯科医師用サブカルテは当日の治療内容や治療部位の変化、次の治療内容を必ず書くように統一しており、必要であれば説明した内容、患者さんの反応・希望を記入しています。

DH'sサブカルテ

担当者名や処置内容をあらかじめ列記し、○をつけるシステム。「いつ・誰が・何を行ったか」が、誰が見てもすぐにわかるだけでなく、記入時間の短縮にもなる。

★Date 2018/6/1 担当(藤澤 村上 本田 片山 山下)

P検査・SC _____ ・ TBI(染色)・SRP _____ 567 ・再SRP _____

PMTc・URM・写(9枚法・5枚法)・SUSブラシ・フック集・10枚法・BW _____

A X-ray ・ リスクコントロール

OBS 部位 _____

仮塞 最初の歯の状態
あるが既に傾いた
他OK

Exst.歯肉炎
 この歯肉炎は歯肉炎
 時早急
 初期の歯肉炎
 片山(10)

LDTE (Art.、SUS、フック集) + SRP
 15分ほどに歯肉炎を治すべく、
 SRP + LD (Art.) + SUS + フック集 +
 歯肉炎の炎症を抑える
 歯肉炎を抑える
 歯肉炎を抑える

→ Fop 127

↓
 歯肉炎を抑える
 歯肉炎を抑える

歯科助手は赤字で記入。チェア誘導時に収集した情報を記入している。

患者背景や歯牙の形態、歯石の特徴、形状を記録することで他のスタッフと共有でき、メンテナンス時の対応がスムーズに行える。

担当歯科医師は必ず当日中に目を通し、チェック印をつけている。重要だと思った部分は下線を引いたり、丸で囲む。

歯科助手はチェア誘導時に経過状態などを聞き、記入。変わらない場合は「OK」と簡略化している。歯科医師の問診時よりも重要な情報を得られることが多い。

歯科医師は歯科医師用サブカルテをベースに診療しているため、歯科医師へ強調して伝えたいことがある場合、歯科衛生士が記入する場合もある。

Dr'sサブカルテ

年月日	施術内容	主訴・状態・説明したこと	次回予定
6/35	PAS 2nd	OK Fop 127 (保田) 赤く 歯肉炎 (歯肉炎)	6/27
6/29	LD	歯肉炎 (歯肉炎) 歯肉炎 (歯肉炎)	7/15
7/6	LD CF	OK LD (歯肉炎) (歯肉炎) 歯肉炎 (歯肉炎) 様子	7/20
7/13	M 2nd	OK	7/27
7/20	M prep	OK (A2) (歯肉炎) (歯肉炎) (歯肉炎)	7/27
7/30	M SC	OK 他 (歯肉炎) (歯肉炎) (歯肉炎)	7/27
7/17		歯肉炎 (歯肉炎) 歯肉炎 (歯肉炎) 歯肉炎 (歯肉炎)	7/27

歯科医師からの指示で、次回かかるおおよその費用をお伝えした際は記録する。また、電話対応時のやりとりなども必要に応じて記録。

教えて！それぞれの活用法



歯科衛生士の場合

口腔内規格写真やエックス線写真などと同等の臨床記録として、アポイント当日の朝までに、前回の記入内容を中心に必ず目を通し、振り返りを行っています。たとえば、数年前にSRPをしたにもかかわらず予後不良であった場合、当時のサブカルテを振り返ることで何が予後不良の原因であったのかを知る手がかりになります。

また、歯科医師と連携して治療を行っていくため、質問事項などを記入し、疑問点を解決するようにしています。できれば直接話し合うのが理想的ですが、時間が合わずにできないこともあるため活用しています。

また、当院は0～19歳の患者さんは担当制ではないので、どの歯科衛生士が担当しても同じ指導が継続できるようにメンテナンスにおける指導内容等の引継ぎに活用しています。

記入のタイミング

アポイント時間内（書ききれない場合、手の空いた時間などを利用し当日中に記入）

✓ これチェックして書いてます！

歯周組織検査時

- 当院受診に至る経緯
- 所見（歯周病、う蝕ともに）をデンタル10枚法、口腔内写真14枚法から読み取る

セカンドカウンセリング時

- 歯周治療の流れ（強調したことも具体的に）
- 歯科医師の治療について

歯周基本治療時

- 使用キュレット、超音波チップの種類
- 根面の状態（粗造部位、歯石の性状）

- 骨レベル（垂直的な部位）
- 分岐部の形態、開口度
- 患者のようす（前回からの状況、痛み、説明した内容、表情等）

再評価時

- 経過観察部位に対しての今後の考察
- リスク部位に対しての今後のアプローチ方法



歯科医師の場合

施術内容だけでなく、患者さんの希望や気持ちなどを把握するために治療前日、歯科助手の医療面接後、診療終了後に必ずサブカルテの記録を読み、活用しています。また、記入内容に関して疑問がある場合は記入し、本人に聞くようにしています。タイミングが合わないなど直接話せない場合は専用のクリップを付け、担当歯科衛生士専用のカルテ棚へ置いておきます。



歯科衛生士には一人ずつ専用棚があり、前日に翌日担当する患者のカルテを出し、事前チェックを行っている。



歯科助手の場合

患者さんを誘導する際に「前回から何かお変わりありませんか?」と必ず尋ねるようにしており、「前回SRPした部位が痛い」などの声が得られれば、赤字で記入し、担当歯科衛生士に伝えるようにしています。歯科医師や歯科衛生士に言いにくいことであっても、この場とおっしゃってくださることがあります。

また、補綴治療について説明をする際、治療に至った経緯、治療経過などを把握するために各職種の記録を見返すことがあります。

左の歯の痛み、顎まにいた痛みが腫れが腫れた感じが指で押し → Perio GA の利用も

ペロガ完（ははのわがが）
あははは
他は変わらな

チェアサイドよりも、チェア誘導時の自然な会話の流れで本音を聞けることが多い。



受付の場合

受付時に気が付いた患者さんのようす、「今日は●時までには終わってほしい」など話していたことは赤字で記入し、担当歯科衛生士に伝えるようにしています。治療継続中の患者さんからアポイント変更の電話があった際、延ばしてもよいアポイントかどうかを確認するために見返すことがあります。

Dr. ■ 不手前が来り 西村科に存のため
EXT APO 変更し復しています

アポイント変更の報告。次回来院時の会話に活かせる。